

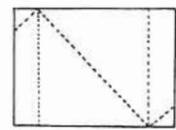
標本の作り方



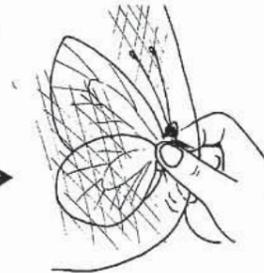
こん虫の採集

チョウやガの採集

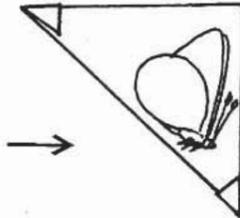
三角紙を作る



長方形の硫酸紙を
図のように折って
三角紙を作る。



チョウは採集したらすぐ胸
の部分を強く押して殺さな
いと羽がいたんでしまう。



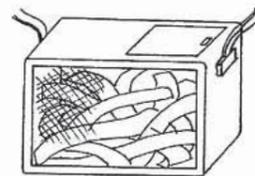
三角紙に入れ
て持ち帰る。

トンボの採集

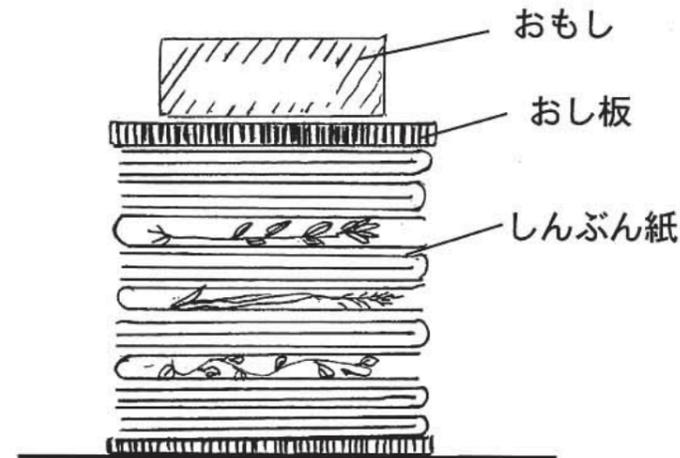
トンボは三角紙の中に入れて死ぬ
までおいておく。すぐに殺すと、
おなかの中のエサがくさる。

コガネムシやセミの採集

虫かごの中で虫がけんかしないように
新聞紙をさいて作ったテープをたくさ
んいれておく。虫を殺すときは、冷蔵
庫の冷凍室に入れると、2時間ぐら
いで苦しませずに殺すことができる。

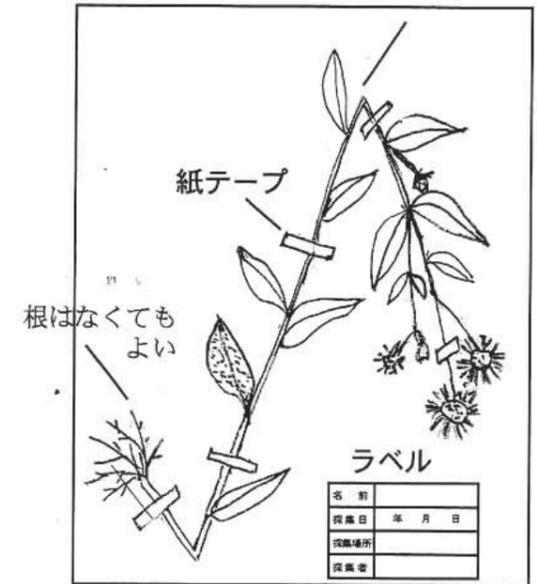


おしばな標本の作り方



しんぶん紙に草花をはさみ、
あいだに吸水用しんぶん紙を
はさんで、おもしをのせる。

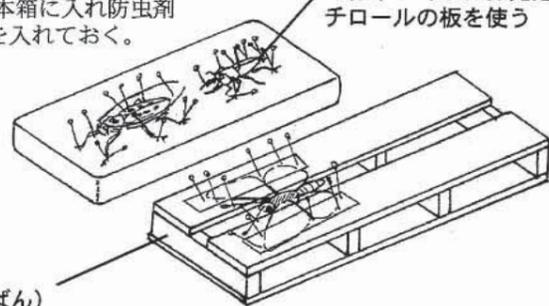
長いものはおりまげる



台紙（画用紙などのしっかりしたもの）のまん中
におしばなをおいて、茎や枝を紙テープ（白い紙を4
～8ミリのはばにきったもの）にのりをつけて、と
める。右下に草花のなまえと、いつ、どこで、だれ
がとったかを書いたラベルをはる。

こん虫標本の作り方

採集した昆虫は風通しがよく、日光
の当たらない場所で乾燥させる。
できた標本は標本箱に入れ防虫剤
（衣類の虫除け）を入れておく。

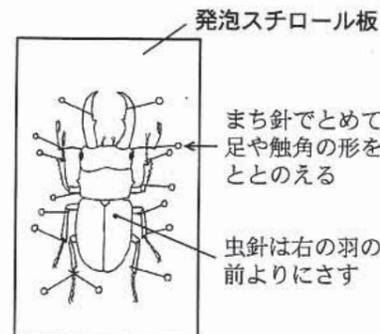


展翅板（てんしばん）

チョウやトンボなどを羽を広げて標本にするときは、展翅板
という道具がある。発泡スチロールで作ることもできる。

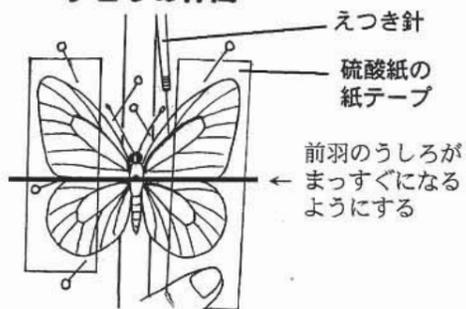
カブトムシやセミの仲間
の標本づくりには発泡ス
チロールの板を使う

カブトムシやセミの仲間



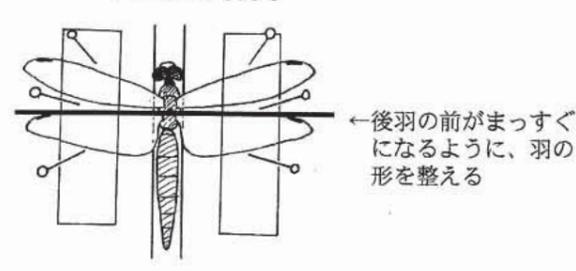
標本がかわいて固まるまでにカブトムシ
で3週間、セミで2週間ぐらかかるの
で採集は早めにしておくこと。

チョウの仲間

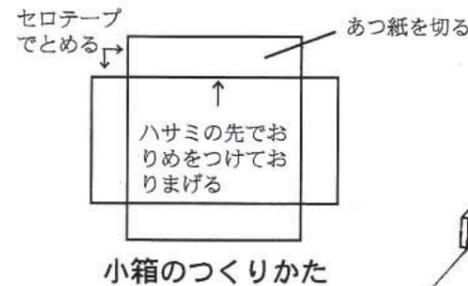


展翅板にチョウやトンボをとめ、硫酸紙を切ってつくった紙テープで羽をとめ、2週間乾燥させる。羽を整
えるときは、まず前羽の太い脈にえつき針の先を引っかけて持ち上げ、まち針でとめてから、後羽を持ち上
げてテープでとめる。

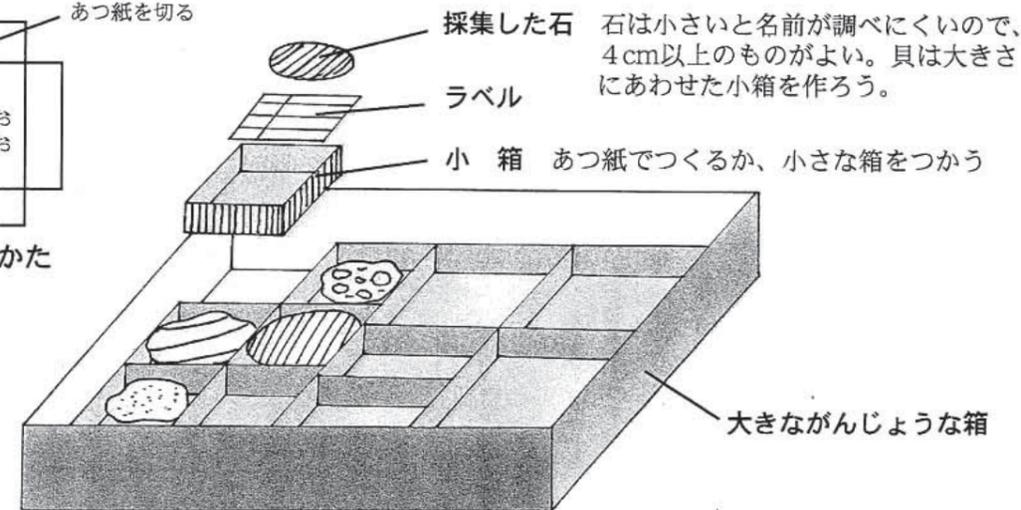
トンボの仲間



貝や石・化石標本の作り方



小箱の作りかた



標本には必ずラベルをつけよう

せっかく採集した標本もラベルがないと標本としてのねうちがありません。
もしも名前がわからなかったら、名前のらんは書かなくてもかまいません。あ
とで調べてわかったときにかけばいいのです。でも、いつ採集したのか、ど
こで採集したのか、だれが採集したのかは必ずラベルに書いてください。こん
虫標本では、ラベルは虫の標本下の虫針にさしておきます。

名前	年月日
採集日	年 月 日
採集場所	
採集者	